

小諸市個別施設計画

令和2年3月策定

小諸市個別施設計画

目 次

第1章	策定方針	1
第1節	策定の目的	1
第2節	計画の位置づけ	2
第3節	対象施設	3
第4節	計画期間	3
第5節	個別施設計画の考え方	4
第6節	対策の優先順位の考え方	5
第7節	別途策定の個別施設計画	5
第2章	施設方針（概要）	6
第1節	建物評価の説明	6
第2節	施設方針の説明	7
第3節	施設方針の概要	8
第4節	廃止施設	16
第3章	施設方針（各施設）	17
第1節	行政系施設	18
第2節	市民文化系施設	29
第3節	社会教育系施設	31
第4節	スポーツ・レクリエーション系施設	55
第5節	保健・福祉施設	68
第6節	子育て支援施設	73
第7節	学校教育系施設	81
第8節	産業系施設	87
第9節	供給処理施設	92
第10節	その他施設	94
参考資料	建物評価一覧	111

第1章 策定方針

第1節 策定の目的

全国的に人口減少及び少子高齢化が問題となっており、地方公共団体においては、厳しい財政状況の中、老朽化していく施設をどのように維持していくかが喫緊の課題となっております。小諸市においても例外ではなく、人口減少による財源の減少が懸念されており、公共施設の多くが1980年代以降に整備された施設であります。年々各施設の老朽化が進んでいるため、経費削減や施設総量の縮減を積極的に検討しなければならない時期に差しかかっています。

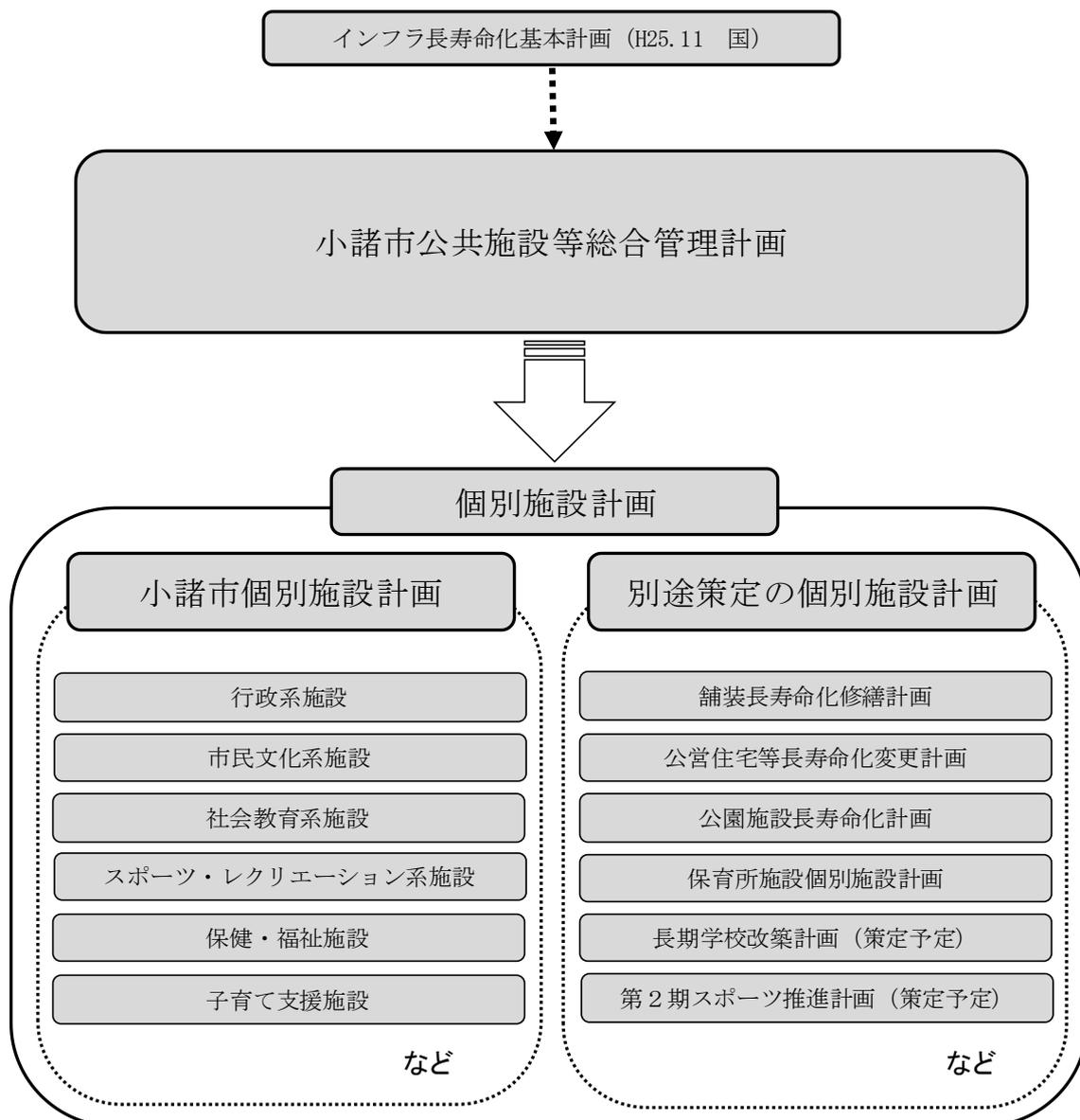
平成25年(2013年)11月、国ではこのような状況に向き合うため、インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議において、「インフラ長寿命化基本計画」が取りまとめられました。この中で、各地方公共団体はインフラの維持管理・更新等を着実に推進するため、中長期的な取り組みの方針を明らかにするよう指針が示され、小諸市においても平成29年(2017年)3月に「小諸市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

「小諸市公共施設等総合管理計画」の中では、小諸市の長期財政見通しを考慮した公共施設の更新費用の試算を行いました。全施設を同程度の規模で再整備した場合、策定時の直近5年間における投資的経費の平均額の約4倍の投資を毎年行っていかなければならないという結果となりました。また、この結果や公共施設に関する市民アンケートの調査結果を踏まえ、7つの基本方針(後述)を示しました。

次に、各地方公共団体では公共施設等総合管理計画に基づいて個別施設ごとに具体的な方針を定めることとなっております。当計画「小諸市個別施設計画」は、小諸市公共施設等総合管理計画の基本方針に基づき、予防保全的な維持管理を行うことにより、施設の長寿命化を図り、将来問題となってくる更新費不足の改善や、ライフサイクルコストの平準化や削減を目指します。また、施設の利用状況や劣化状態、各施設の方針等を庁内で共有することにより、施設の統廃合や廃止等について具体的な検討を行うことを目的とします。

第2節 計画の位置付け

本計画は、「小諸市公共施設等総合管理計画（平成29年3月策定）」および「インフラ長寿命化基本計画（平成25年11月29日インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）」等に基づき策定するものです。



第3節 対象施設

原則、小諸市公共施設等総合管理計画に掲載されている市保有施設を対象としますが、『別途、個別施設計画を策定済み・策定予定の施設』、『市が管理・運営を全く行っていない施設（各区の集会施設として使用されている施設など）』については対象外とします。

第4節 計画期間

当計画の期間は、「小諸市公共施設等総合管理計画」で定めた計画遂行期間（第2期間と第3期間それぞれ4年間）であり、令和2年度（2020年度）から令和9年度（2027年度）までの計8年間とします。第2期間から第3期間への移行にあわせ個別施設計画の見直しを行い、第3期間の終了にあわせ次期公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の策定を予定しています。

小諸市総合計画 第5次基本構想 (H28～R9)											
平成 28	29	30	令和 元	2	3	4	5	6	7	8	9
第10次基本計画 (平成28年度策定)			第11次基本計画 (令和2年度策定予定)				第12次基本計画 (令和6年度策定予定)				
小諸市公共施設等総合管理計画 (H29～R9)											
第1期間 個別施設計画 策定期間（3年）			第2期間 個別施設計画 遂行期間（4年）				第3期間 個別施設計画 遂行期間（4年）				

第5節 個別施設計画の考え方

下記の小諸市公共施設等総合管理計画の基本方針に則って計画の策定及び施設の維持管理を行っていくこととします。原則、既存施設の修繕や改修により長寿命化を図るとともに、空き施設の有効活用や除却・払い下げを進めます。

また、当個別施設計画とは別に策定予定である個別施設計画（小中学校に関する長期学校改築計画や第2次スポーツ推進計画等）により市保有施設の状況が大きく変わる可能性があります。そういった場合には、計画期間に関わらず、本個別施設計画の内容についてその都度見直しを行うこととします。

～総合管理計画7つの基本方針（小諸市公共施設等総合管理計画より抜粋）～

【公共施設に関する基本方針】

- 1 公共施設の総量縮減を目指します
- 2 新規施設の整備は原則として行いません
- 3 公共施設の有効活用を図ります

【インフラ施設（道路、橋梁、上下水道等）に関する基本方針】

- 4 適切な維持管理を実施して長寿命化を目指します
- 5 新たな需要に伴うインフラ施設の整備は効率的な対応を図ります
- 6 新規整備や更新は将来の維持管理等に配慮した設計を目指します

【公民連携の推進】

- 7 施設の整備や維持管理に関して市民及び民間事業者等の力を積極的に活用します

第6節 対策の優先順位の考え方

公共施設を維持するための対策を行う優先順位についてですが、法令等で義務づけられている行政サービスに関する施設（民間で実施不可能な行政サービス）、または総合計画等の各種計画により市が重点的に取り組むべき事業に関する施設については、下記2点のいずれかに該当する場合は最優先に対策を行うこととします。

- 1 安全性を損なう状態
- 2 施設の維持に関わる重大な劣化が発生している状態

なお、上記以外については、施設の利用状況や重要度に応じて、施設の維持・廃止・複合化等の検討を行った上で対策を講じます。

また、緊急度及び重要度の高い対策予定については、施設方針（各施設）の対策費用欄に記載します。

第7節 別途策定の個別施設計画

計画名	対象施設	課名	計画期間
公園施設長寿命化計画	公園	都市計画課	平成26年度～ 令和5年度
上水道事業基本計画	上水道施設	上水道課	平成28年度～ 令和17年度
公共下水道事業計画	下水道施設	下水道課	平成30年度～ 令和6年度
『水循環・資源循環のみち2015』構 想	下水道施設	下水道課	平成28年度～ 令和12年度
公営住宅等長寿命化変更計画	公営住宅	建設課	平成27年度～ 令和6年度
舗装長寿命化修繕計画	道路	建設課	平成29年度～ 令和4年度
橋梁・横断歩道長寿命化修繕計画	橋梁・横断歩道	建設課	令和元年度～ 令和10年度
トンネル長寿命化修繕計画	トンネル	建設課	令和元年度～ 令和4年度
保育所個別施設計画	保育園	子ども育成課	令和元年度～ 令和10年度
文化センター(公民館、こもろ女性 の家、文化会館)個別施設計画	文化センター	文化財・ 生涯学習課	令和2年度～ 令和9年度
農業用施設長寿命化計画	用水路他	農林課	令和2年度 策定予定
第2期スポーツ推進計画	スポーツ施設	スポーツ課	令和2年度 策定予定
長期学校改築計画内 施設計画部分	小・中学校	学校教育課	令和2年度 策定予定

第2章 施設方針

第1節 建物評価の説明

建築年が古い施設を中心に、職員及び一級建築士により、建物の劣化度調査（目視調査）を実施しました。評価は「基礎・地盤」「屋根・屋上」「外壁」「内部仕上げ」「電気設備」「機械設備」6箇所をA～Dまでの4段階（良好A＞D劣化）で評価し、6箇所の評価結果により総合評価をA～Dまでの4段階（良好A＞D劣化）で決定しました。下記の劣化度調査対象外の施設については、点検記録や経過年数により総合評価のみ決定しました。

【対象外の施設】

- ・定期点検を行っている施設
- ・小規模施設
- ・建築後10年以内の施設
- ・廃止予定の施設

【評価基準】

I 基礎・地盤・屋根・屋上・外壁

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）
D	早急に対応する必要がある （安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し施設運営に支障を与えている）等

II 内部仕上げ・電気設備・機械設備

原則、下記の表を基準としましたが、経過年数よりも良好な場合は評価を上げ、劣化が著しい場合は評価を下げました。

評価	基準
A	20年未満
B	20～40年
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

第2節 方針の説明

施設ごとの方針を、「存続」、「廃止」、「存続・廃止（今後検討）」の3パターンに分けました。また、具体的な方向性については下記のとおりです。

方針	具体的な方向性	説明
存続	現状維持	現状のまま維持する
	規模縮小	規模を縮小する
	長寿命化	法定耐用年数を超えて施設を維持するための対策を図る
	多機能化	別の目的の施設の機能を取り入れる
	集約化	同じ目的の複数の施設を一つに集約する
	転用	施設機能を廃止し、多用途へ転用する
	運営改善	運営方法・使用料等の見直しを行う
	解体・復原	解体後、復原を行う
	建て替え	施設を取り壊し、同じ土地に同様の機能の施設を新築する
	利活用	そのままの施設で利活用を行う
廃止	払い下げ	民間業者等に売却する
	譲渡	民間業者等に譲渡する
	地域移管	利用が地域に限定されている場合、地域へ移管(売却・譲渡)する
	除却	施設を取り壊し、機能も廃止する
存続・廃止	今後検討	施設の存続・廃止（維持・転用・払い下げ等）について検討していく

第3節 施設方針の概要

行政系施設

市庁舎、消防施設、防災倉庫など

【方針概要】

行政及び防災上の中心施設であり、基本的に施設全体を維持していく方針です。施設の特徴として、機能の維持が重要な施設であることから、機能の維持に係る設備を優先的に更新していきます。市庁舎は2015年に建築したばかりであるため大規模な改修等は予定しておらず、今後8年間においては経年劣化による修繕のみを行っていく予定です。新消防庁舎が2020年開署予定であるため、旧消防庁舎の利活用または除却について今後検討を行っていきます。各種倉庫について、維持費はほとんどかかかっていないため、施設が使用できる限りは維持していく、または空き施設を利用していく方針です。

【方針一覧】

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
1	市役所本庁舎	2015	存続（現状維持）
2	佐久広域連合消防本部 旧小諸消防署	1974	存続・廃止（今後検討）
3	佐久広域連合消防本部 新小諸消防署	2020	存続（現状維持）
4	相生町消防詰所	2012	存続（現状維持）
5	加増防災倉庫	1987	存続・廃止（今後検討）
6	後平防災倉庫	1994	存続・廃止（今後検討）
7	御影防災倉庫	1989	存続・廃止（今後検討）
8	水防倉庫	1996	存続（現状維持）
9	市役所地下駐車場	2015	存続（現状維持）
10	市営赤坂駐車場	2015	存続（現状維持）
11	市営中央西側駐車場	2017	存続（現状維持）

市民文化系施設

小諸市市民活動・ボランティアサポートセンター、四ツ谷コミュニティ消防センター

【方針概要】

地域活動や市民文化活動のための施設が該当します。市民文化系施設には文化センターや区の集会施設も含まれますが、文化センターは別途個別施設計画を策定するため、また、区の集会施設は維持管理から施設運営までほぼ全ての業務を区で実施しているため、本計画では対象外とします。市では区に対して、「地縁団体」になることを推進し、施設の移管（譲渡や払い下げ）を進めていく方針です。

【方針一覧】

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
1	市民活動・ボランティアサポートセンター	1984	存続（利活用）
2	四ツ谷コミュニティ消防センター	1989	存続（長寿命化）

社会教育系施設

こもろプラザ、人権センター、記念館・美術館など

【方針概要】

社会教育系施設は、教育と文化の発展に重要な施設であり、交流や教養を深める施設が主になります。こもろプラザ（図書館、市民交流センター）は新しい施設ですが、その他の施設の多くは経年劣化に伴う老朽化が進んでいる状況です。一部施設を除き、長寿命化を行いながら施設を維持していく方針ではありますが、今後、施設運営の改善や施設の見直し等を図っていく必要があります。

【方針一覧】

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
1	北国街道ほんまち町屋館	1923 2001改修	存続（現状維持）
2	北国街道荒町館	2002	廃止（地域移管）
3	北国街道与良館	2007	存続（現状維持）
4	小諸城大手門	2008	存続（現状維持）
5	藤村記念館	1957	存続（現状維持）

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
6	武器庫	2000 (移築)	存続 (現状維持)
7	旧郷土博物館 (収蔵庫)	1968	存続・廃止 (今後検討)
8	小山敬三美術館	1975	存続 (長寿命化)
9	小山敬三記念館 (アトリエ)	2005 (移築)	存続 (現状維持)
10	小諸高原美術館・白鳥映雪館	1998	存続 (長寿命化)
11	水明楼	1898	存続 (現状維持)
12	小諸義塾記念館	1996 (移築)	存続 (現状維持)
13	旧小諸本陣 (問屋場)	不明	存続 (解体・復原)
14	高濱虚子記念館	1999	存続 (運営改善)
15	御影用水史料館	2004	存続 (現状維持)
16	こもろプラザ	2015	存続 (現状維持)
17	人権センター	1979	存続・廃止 (今後検討)
18	与良集会所	1982	存続 (現状維持)
19	四ツ谷集会所	1973	存続 (現状維持)
20	上坂集会所	1985	存続 (現状維持)
21	加増集会所	1986	廃止 (除却)
22	荒堀集会所	1974	存続 (現状維持)
23	平原集会所	1975	存続 (現状維持)
24	一ツ谷集会所	1988	存続 (現状維持)

スポーツ・レクリエーション系施設

あぐりの湯こもろ、各種観光・レクリエーション施設

【方針概要】

スポーツ・レクリエーション系施設の類型にはスポーツ施設が含まれていますが、スポーツ施設は別途個別施設計画を策定予定のため、本計画では対象外とします。スポーツ施設以外では、保養施設（あぐりの湯こもろ）及び多数のレクリエーション・観光施設があり、移住体験施設を除き現状維持していく方針ですが、今後、施設運営の改善や施設の見直し等を図っていく必要があります。

【方針一覧】

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
1	農産資源活用交流施設（あぐりの湯こもろ）	1999	存続（現状維持）
2	信州青少年の家	1969	存続（現状維持）
3	信州青少年の家 体育館	1969	存続（現状維持）
4	移住体験施設	1986	廃止（払い下げ）
5	停車場ガーデン（市民ガーデン）	2009	存続（現状維持）
6	小諸公園懐古園事務所	1980	存続（現状維持）
7	火山館	1999	存続（現状維持）
8	浅間山荘前公衆便所	2014	存続（現状維持）
9	送湯施設（布引）	1981	存続（長寿命化）
10	布引観音公衆便所	2001	存続（現状維持）
11	本陣主屋	1995	存続（運営改善）
12	創造の森公衆便所	1997	存続・廃止（今後検討）
13	旧脇本陣滞在型交流施設	不明 (2019 改修)	存続（現状維持）

保健・福祉施設

高齢者福祉施設・障がい者福祉施設

【方針概要】

それぞれの施設が高齢者と障がい者に関する地域福祉の拠点施設です。施設の運営を指定管理者に委託している施設が多く、指定管理者が管理・運営の大半を担っています。30年程度経過した施設が多いですが、修繕を行いつつ施設を維持し続け、空き施設の利用や複合化などを検討していきます。

【方針一覧】

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
1	野岸の丘総合福祉センター	1990	存続（集約化）
2	ワークポート野岸の丘	2008	存続（現状維持）
3	ひまわり園	1992	存続（長寿命化）
4	多機能型福祉施設小諸みかげ	1999	廃止（譲渡）
5	福祉企業センター	1980	存続（集約化）

子育て支援施設

教育支援センター、子どもセンター（こもロッジ）、児童館

【方針概要】

子どもの健全な育成と子育て支援を担う施設です。この類型に各保育園も含まれますが、別途個別施設計画を策定するため、本計画では対象外とします。比較的新しい施設が多く、早急な改修が必要な施設はありませんが、主な施設利用者が子どもであるため、こまめな施設点検・修繕を行います。施設は全て維持していく方針ですが、今後、長期学校改築計画の策定に伴い、運営を見直す可能性があります。

【方針一覧】

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
1	教育支援センター	1994	存続（現状維持）
2	子どもセンター（こもロッジ）	2006	存続（現状維持）

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
3	水明児童館	2009	存続 (現状維持)
4	美南ガ丘児童館	2008	存続 (現状維持)
5	北大井地区児童地域交流センター (東児童館)	2009	存続 (現状維持)
6	野岸クラブ	2001	存続 (現状維持)
7	ちくまキッズクラブ	2002	存続 (現状維持)
8	東っ子クラブ	2004	存続 (現状維持)

学校教育系施設

教員住宅

【方針概要】

学校教育系施設には小中学校も含まれますが、別途個別施設計画を策定予定のため、本計画では対象外とします。教員住宅はどの施設も老朽化がひどく、現在、居住者はほとんどいない状況です。倉庫などで活用している施設もありますが、全体的な方針としては、解体及び払い下げを進めていく方針です。

【方針一覧】

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
1	東小学校 教員住宅	1970	廃止 (除却、払い下げ)
2	野岸小学校 教員住宅	1960	廃止 (除却、払い下げ)
3	水明小学校 教員住宅	1987	廃止 (除却、払い下げ)
4	美南ガ丘小学校 教員住宅	1968	廃止 (除却、払い下げ)
5	小諸東中学校 教員住宅	1964	廃止 (除却、払い下げ)
6	芦原中学校 教員住宅	1978	廃止 (除却、払い下げ)

産業系施設

野生鳥獣商品化施設、西小諸活性化施設みはらし交流館、農業関係施設など

【方針概要】

農業、林業などの産業に関する施設が該当します。農業関係施設（畑かん施設、園芸施設、畜産施設、茸栽培施設、農機具保管施設）は、特定の組合等が使用及び管理している施設であり、払い下げ・譲渡を進めるとともに、本計画では対象外とします。指定管理等で運営されている野生鳥獣商品化施設、みはらし交流館、農産物加工施設等については、施設を維持していく方針です。

【方針一覧】

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
1	創造の森 林内作業所	1997	存続（現状維持）
2	農産物加工施設	2006	存続（現状維持）
3	西小諸活性化施設みはらし交流館	2010	存続（現状維持）
4	野生鳥獣商品化施設	1971 (2017 改修)	存続（長寿命化）
5	荒堀大型共同作業所	1988	廃止（払い下げ）

供給処理施設

野火附廃棄物埋立処理場、クリーンヒルこもろ

【方針概要】

この施設類型には、ごみ処理施設の2施設が該当します。クリーンヒルこもろは修繕を行いながら機能を維持し、野火附廃棄物埋立処理場は新たな埋め立て処理は行っていませんが、埋め立て後の管理を継続して行っています。総合管理計画の中では旧コンポスト（高速堆肥製造工場）も供給処理施設としていましたが、現在稼働しておらず他の用途で使用しているため、その他施設として扱います。

【方針一覧】

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
1	野火附廃棄物埋立処理場	1974	存続（現状維持）
2	クリーンヒルこもろ	2015	存続（現状維持）

その他施設

各種施設

【方針概要】

他の類型に属さない施設です。施設の用途は様々ですが、空き施設については有効活用や除却・払い下げを検討し、民間・関係団体が活用している施設については払い下げ・譲渡を検討していきます。

【方針一覧】

No	施設名	建築年	施設の方針 (今後8年間)
1	やすらぎ会館	1995	存続・廃止 (今後検討)
2	こもろ寅さん会館	1995	存続・廃止 (今後検討)
3	旧社会福社会館	1975	存続・廃止 (今後検討)
4	旧観光開発センター	1987	廃止 (払い下げ)
5	小諸高校同窓会館	1986	存続・廃止 (今後検討)
6	小諸商業高校同窓会館	1999	存続・廃止 (今後検討)
7	旧臨時図書館	2012	存続・廃止 (今後検討)
8	三岡駅公衆便所	1997	存続 (現状維持)
9	美里駅舎	1988	存続 (現状維持)
10	美里駅公衆便所	1988	存続 (現状維持)
11	旧御影出張所	1960	存続・廃止 (今後検討)
12	高峯聖地公園	1972	存続 (長寿命化)
13	北左久保護司会サポートセンター (旧福祉サービスステーション)	1989	存続 (集約化)
14	平和公園 殉国観音堂	1950	存続 (建て替え)
15	旧コンポスト (事務所)	1979	存続 (現状維持)
16	旧コンポスト (倉庫)	1979	存続 (現状維持)
17	複合型中心拠点誘導施設	2021 (予定)	存続 (現状維持)

第4節 廃止施設

小諸市公共施設等総合管理計画の策定時から小諸市個別施設計画策定時までの期間に廃止された施設は下記のとおりです。

動向	施設名	内容	時期
廃止	くらしかる浪漫館	除却	平成 29 年度
廃止	デイサービスセンター あさま	払い下げ	平成 30 年度
廃止	はこべの家	払い下げ	令和元年度
廃止	糠塚公衆便所	除却	令和元年度
消除	車坂峠公衆便所	国保有施設 一覧から消除	—

第3章 施設方針（各施設）

第1節	行政系施設	18
第2節	市民文化系施設	29
第3節	社会教育系施設	31
第4節	スポーツ・レクリエーション系施設	55
第5節	保健・福祉施設	68
第6節	子育て支援施設	73
第7節	学校教育系施設	81
第8節	産業系施設	87
第9節	供給処理施設	92
第10節	その他施設	94

施設方針

施設名	小諸市役所 本庁舎
所管課	総務課
所在地	小諸市相生町三丁目3番3号
建築年	2015年
耐用年数（到来時期）	50年（2065年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	自治体業務全般
施設方針（今後8年間）	<p>行政事務及び災害発生時の拠点施設であることから、建物管理業者による専門的な点検、巡視を通して施設の長寿命化を図って維持していく。</p> <p>利用者が多い施設のため、利用者の安全確保を最優先に適切な時期に建物の修繕、設備の更新を行う。</p> <p>2015年建築のため、大規模な改修等は当面必要ないが、経年劣化または破損した設備は速やかに修繕を行う。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	佐久広域連合消防本部 旧小諸消防署
所管課	消防課
所在地	小諸市八幡町三丁目3番16号
建築年	1974年
耐用年数（到来時期）	50年（2024年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	診断実施済み、補強未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	消防業務全般及び災害等拠点施設
施設方針（今後8年間）	老朽化及び耐震基準を満たしていないため、令和2年度開署に向け新築移転を進めている。 消防署移転後は、後利用するか解体するか等の方針を検討していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	佐久広域連合消防本部 新小諸消防署
所管課	消防課
所在地	小諸市与良町六丁目5番6号
建築年	2020年中に開署予定
耐用年数（到来時期）	38年（2058年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	消防業務全般及び災害等拠点施設
施設方針（今後8年間）	小諸市の防災拠点となる重要施設である。新築であるため改修等の予定はないが、施設機能の維持を最優先とし、開署後は点検及び修繕を適切に行い、施設を維持していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	相生町消防詰所
所管課	消防課
所在地	小諸市三和一丁目1番4号
建築年	2012年
耐用年数（到来時期）	24年（2036年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	災害等の予防活動、消火及び災害支援
施設方針（今後8年間）	現在は、大きな損傷箇所はみられないが、地域防災を担う消防団員の活動拠点施設として継続して使用することが必要であるため、定期的に点検を行い、必要に応じて修繕することにより長寿命化を図る。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	加増防災倉庫
所管課	危機管理課
所在地	小諸市大字加増822番地5
建築年	1987年
耐用年数（到来時期）	22年（2007年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	防災資器材の備蓄
施設方針（今後8年間）	今後、新庁舎完成後に空く現消防庁舎等を、防災に係る資機材や備蓄品を保管する拠点施設（防災倉庫）として確保することを検討しており、拠点施設が確保できた時点で統合し、廃止する。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	後平防災倉庫
所管課	危機管理課
所在地	小諸市大字菱野2946番地
建築年	1994年
耐用年数（到来時期）	31年（2025年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	防災資器材の備蓄
施設方針（今後8年間）	今後、新庁舎完成後に空く現消防庁舎等を、防災に係る資機材や備蓄品を保管する拠点施設（防災倉庫）として確保することを検討しており、拠点施設が確保できた時点で統合し、廃止する。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	御影防災倉庫
所管課	危機管理課
所在地	小諸市大字御影新田2381-4
建築年	1989年
耐用年数（到来時期）	38年（2027年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	防災資器材の備蓄
施設方針（今後8年間）	今後、新庁舎完成後に空く現消防庁舎等を、防災に係る資機材や備蓄品を保管する拠点施設（防災倉庫）として確保することを検討しており、拠点施設が確保できた時点で統合し、廃止する。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	水防倉庫
所管課	建設課
所在地	小諸市新町三丁目254番地2
建築年	1996年
耐用年数（到来時期）	17年（2013年）
運営形態	直営
構造	プレハブ造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	器具、建設資材の保管
施設方針（今後8年間）	維持補修業務の資材倉庫として引き続き使用する。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	市役所地下駐車場
所管課	都市計画課
所在地	小諸市役所相生町三丁目3番3号
建築年	2015年
耐用年数（到来時期）	50年（2065年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	市庁舎、こもろプラザ、こもろ医療センター等利用者の駐車場。
施設方針（今後8年間）	比較的新しい施設であることから施設の更新等は不要であり、また一定の利用があることから現状のまま利用を継続する方針。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	市営赤坂駐車場
所管課	都市計画課
所在地	小諸市赤坂一丁目654番1他
建築年	2015年
耐用年数（到来時期）	31年（2046年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	市庁舎、こもろプラザ、こもろ医療センター等利用者の駐車場。
施設方針（今後8年間）	比較的新しい施設であることから施設の更新等は不要であり、また一定の利用があることから現状のまま利用を継続する方針。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	市営中央西側駐車場
所管課	都市計画課
所在地	小諸市相生町二丁目53番1他
建築年	2017年
耐用年数（到来時期）	31年（2048年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	市庁舎、こもろプラザ、こもろ医療センター等利用者の駐車場。
施設方針（今後8年間）	比較的新しい施設であることから施設の更新等は不要であり、また一定の利用があることから現状のまま利用を継続する方針。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	市民活動・ボランティアサポートセンター
所管課	企画課
所在地	小諸市三和一丁目2番9号
建築年	1984年
耐用年数（到来時期）	38年（2022年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動に関する情報の収集、提供、発信 ・長野県商工会連合会東信支所
施設方針（今後8年間）	<p>市民活動・ボランティアサポートセンターは、2021年に完成予定の複合型中心拠点誘導施設内に移転する予定である。</p> <p>現在のところ長野県商工会連合会東信支所は継続して使用する予定であるが、ボランティアサポートセンターが使用しているスペースについては後利用が未定であるため、検討を行っていく。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（利活用）

施設方針

施設名	四ツ谷コミュニティ消防センター
所管課	消防課
所在地	小諸市大字柏木78番地
建築年	1989年
耐用年数（到来時期）	38年（2027年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	四ツ谷区の公民館、消防団詰所（災害等の予防活動、消火及び災害支援）
施設方針（今後8年間）	地域集会施設と消防団詰所の複合施設で、現在は大きな損傷箇所は無く修繕の予定はないが、2階の広間を利用する際に高齢者や四肢機能不全者の階段の上り下が大きな負担または困難な状態となっているため、地元区から、昇降機設置の要望が出されている。補助金が確保できれば改修設置する。
対策費用（今後8年間）	改修（令和3年度、200万円）
今後の方針結果	存続（長寿命化）

施設方針

施設名	北国街道ほんまち町屋館
所管課	商工観光課
所在地	小諸市本町二丁目2番9号
建築年	1923年（2001年改修）
耐用年数（到来時期）	22年（2023年）
運営形態	指定管理
構造	木造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	改修工事（2001年）
建物評価	B
事業内容	観光に関する業務、各種イベントや行事の開催、コミュニティの拠点、施設のPR
施設方針（今後8年間）	<p>施設の利用者数は地元や観光客も含めて多く、地域にとってのコミュニティの場としての施設であるため、今後も維持していく。</p> <p>指定管理者については公募も含めて検討していく。</p> <p>ウッドデッキの劣化が激しいため、改修や撤去などの対応方法について協議を進める。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	北国街道荒町館
所管課	商工観光課
所在地	小諸市荒町一丁目6番7号
建築年	2002年
耐用年数（到来時期）	22年（2024年）
運営形態	指定管理
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	管理運営、コミュニティの拠点
施設方針（今後8年間）	現在の管理運営状況から、荒町区に払い下げし、公民館として活用していくことを地区と協議していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	廃止（地域移管）

施設方針

施設名	北国街道与良館
所管課	商工観光課
所在地	小諸市与良町二丁目3番3号
建築年	2007年
耐用年数（到来時期）	22年（2029年）
運営形態	指定管理
構造	木造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	観光に関する業務、各種イベントや行事の開催、コミュニティの拠点、施設のPR、手芸品・農産物の販売
施設方針（今後8年間）	施設の利用者数は地元や観光客も含めて多く、地域にとってのコミュニティの場としての施設であるため、今後も維持していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	小諸城大手門
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市大手一丁目302番1
建築年	2008年（解体・復原）
耐用年数（到来時期）	24年（2032年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	診断実施、補強済み
主な工事履歴	解体復原工事（平成20年完了）
建物評価	A
事業内容	建築物の保存、公開
施設方針（今後8年間）	国指定の重要文化財であるため維持管理により、保存活用していく。平成20年に平成の大修復を終えた。文化庁の通知に基づき利活用計画を策定したが、50年に1度の大規模改修、150年に1度建物の解体を伴う根本修理が必要である。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	藤村記念館
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市丁315（懐古園内）
建築年	1957年
耐用年数（到来時期）	24年（1981年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	増築工事（昭和44年、平成23年） 屋根瓦葺き替え工事（平成23年、平成28年）
建物評価	B
事業内容	島崎藤村の関連資料の公開、藤村文学講座の開催
施設方針（今後8年間）	昭和32年に藤村会の有志が藤村記念館を建築し、昭和34年に収藏品とともに小諸市に寄贈を受けた経過がある。また、設計者は谷口吉郎で、建物自体も文化財的価値を有していることから、今後も維持管理を行い文化施設及び観光資源として活用していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	武器庫
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市丁315（懐古園内）
建築年	2000年（移築）
耐用年数（到来時期）	14年（2014年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	武器庫の公開（原則、外観のみの公開）
施設方針（今後8年間）	明治期に小諸城内の建物が払い下げられた際に、東京都内に移築建築されたものを平成12年に懐古園内に再移築した。維持により観光資源として活用していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	旧郷土博物館（収蔵庫）
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市丁221（懐古園内）
建築年	1968年
耐用年数（到来時期）	50年（2018年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	診断・補強未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	歴史的資料の収蔵
施設方針（今後8年間）	老朽化、耐震性能不足により、平成30年3月末に閉館した。現在は、収蔵庫として活用している。 今後、解体撤去に向け、収蔵品の行き先、また、撤去後の土地活用について、市全体で検討していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	小山敬三美術館
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市丁221（懐古園内）
建築年	1975年
耐用年数（到来時期）	50年（2025年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	診断・補強未実施
主な工事履歴	増築工事（平成元年度）
建物評価	C
事業内容	小山敬三作品の展示、公募展の開催
施設方針（今後8年間）	昭和50年に小山敬三画伯により建造後、小諸市に寄贈を受けた。また、設計は村野藤吾で、建物自体も文化財的価値を有していることから、今後も維持管理を行い、文化施設及び観光資源として活用していく。 建物の老朽化が進んでおり、たびたび雨漏りすることから屋根の大規模防水工事が必要である。
対策費用（今後8年間）	屋根改修工事（令和2年度、1,500万円）
今後の方針結果	存続（長寿命化）

施設方針

施設名	小山敬三記念館（アトリエ）
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市丁221（懐古園内）
建築年	2005年（移築）
耐用年数（到来時期）	24年（2029年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	小山敬三画伯が使用した絵筆、画材等を展示
施設方針（今後8年間）	小山敬三画伯が、茅ヶ崎市でアトリエとして利用していた建物を画伯の没後、遺族より寄贈を受け記念館として開館したため、小山敬三美術館と併せて維持管理していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	小諸高原美術館・白鳥映雪館
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市大字菱平2805番地1
建築年	1998年
耐用年数（到来時期）	50年（2048年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	展覧会開催、絵画・書道講座の開催
施設方針（今後8年間）	勲三等瑞宝章を受章した白鳥映雪画伯より、195点の寄贈を受け展示していることから、今後も維持管理を行い文化施設及び観光資源として活用していく。 建築後20年以上経過したことから設備等の大規模改修が必要。あわせて美術品に対応する消火設備も、法により定期的に交換が必要である。
対策費用（今後8年間）	空調改修工事（令和5年度、7,500万円）
今後の方針結果	存続（長寿命化）

施設方針

施設名	水明楼
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市乙1210
建築年	1898年
耐用年数（到来時期）	22年（1920年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	診断・補強未実施
主な工事履歴	—
建物評価	D
事業内容	水明楼の保存、公開
施設方針（今後8年間）	小諸義塾の校長 木村熊二の居宅のため、国の登録有形文化財として申請予定である。今後も維持により保存活用を行う。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	小諸義塾記念館
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市古城二丁目1番8号
建築年	1996年（移築）
耐用年数（到来時期）	24年（2020年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	診断・補強実施済み
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	小諸義塾に関する資料の保管、展示
施設方針（今後8年間）	明治中期の学校校舎。平成6年に寄贈され平成8年移築開館。移築時に大規模改修（復原工事及び耐震補強を実施）を実施した。維持管理により、文化施設及び観光資源として活用していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	旧小諸本陣（問屋場）
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市市町一丁目38番7
建築年	江戸時代後期（正確な建築年は不明）
耐用年数（到来時期）	22年（不明）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	診断・補強未実施
主な工事履歴	屋根補修・倒壊防止工事（平成28年度）
建物評価	D
事業内容	旧小諸本陣（問屋場）の保存、公開
施設方針（今後8年間）	国指定の重要文化財であるため維持管理により、保存活用していく。令和2年度から解体復原工事に着手予定。100年単位での改修が必要である。
対策費用（今後8年間）	解体復原工事（令和2年度～令和8年度、10億円）
今後の方針結果	存続（解体・復原）

施設方針

施設名	高濱虚子記念館
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市与良町二丁目3番24
建築年	1999年
耐用年数（到来時期）	24年（2023年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	高濱虚子に関する資料の展示、旧住居虚子庵の公開
施設方針（今後8年間）	全国の虚子愛好者から寄附を受けて建設したことから、維持していくことが望ましいが、来館者が少ないため冬季閉館等により経費節減を図る予定である。隣接する虚子庵も、文化財的価値があるため併せて維持していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（運営改善）

施設方針

施設名	御影用水史料館
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市大字御影新田894-24
建築年	2004年
耐用年数（到来時期）	24年（2028年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	御影陣屋及び御影用水に関する資料の展示
施設方針（今後8年間）	今のところ改修予定はないが、今後老朽化が進むため計画的に改修が必要である。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	こもろプラザ
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市相生町三丁目3番3号
建築年	2015年
耐用年数（到来時期）	50年（2065年）
運営形態	一部委託
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	図書館（本の貸出、閲覧、学習室） 市民交流センター（貸館）
施設方針（今後8年間）	定期的に保守点検を行い、維持管理していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	人権センター
所管課	人権政策課
所在地	小諸市御幸町一丁目10番11号
建築年	1979年
耐用年数（到来時期）	50年（2029年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	大規模改修工事（平成13年）
建物評価	A
事業内容	調査研究事業、相談事業、地域福祉事業、啓発及び広報活動事業、その他必要な事業
施設方針（今後8年間）	昭和53年度建設。令和2年度耐震診断予定。（平成30年度の隣保館運営審議会で確認済。）その結果を踏まえて、施設の方針を決定予定。（避難施設として、指定済）
対策費用（今後8年間）	未定（耐震診断結果による）
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	与良集会所
所管課	人権同和教育課
所在地	小諸市甲1533番地7
建築年	1982年
耐用年数（到来時期）	24年（2006年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	同和問題の理解及び認識を深める事業、地域住民の教養を高め生活の改善を図る事業、その他設置目的を達成するために必要な事業
施設方針（今後8年間）	<p>部落解放同盟小諸市協与良支部で使用しており、管理や点検は部落解放同盟小諸支部に委託していく。</p> <p>建築から30年以上が経ち、建物の老朽化は進んでいるため、定期的な修繕等を行いながら施設の維持を図っていく方針。</p> <p>今後、施設の老朽化が進むとともに利用者が減っていく場合は、施設を維持するか廃止するか支部と協議・検討をしていく。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	四ツ谷集会所
所管課	人権同和教育課
所在地	小諸市大字柏木313番地5
建築年	1973年
耐用年数（到来時期）	24年（1997年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	同和問題の理解及び認識を深める事業、地域住民の教養を高め生活の改善を図る事業、その他設置目的を達成するために必要な事業
施設方針（今後8年間）	<p>部落解放同盟小諸市協四ツ谷支部で使用しており、管理や点検は部落解放同盟小諸支部に委託していく。</p> <p>建築から40年以上が経ち、建物の老朽化は進んでいるため、定期的な修繕等を行いながら施設の維持を図っていく方針です。現在は、一部市協の事務所（2階）として賃貸していく。</p> <p>今後、施設の老朽化が進むとともに利用者が減っていく場合は、施設を維持するか廃止するか支部と協議・検討をしていく。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	上坂集会所
所管課	人権同和教育課
所在地	小諸市大字加増715番地1
建築年	1985年
耐用年数（到来時期）	24年（2009年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	同和問題の理解及び認識を深める事業、地域住民の教養を高め生活の改善を図る事業、その他設置目的を達成するために必要な事業
施設方針（今後8年間）	<p>部落解放同盟小諸市協上坂支部で使用しており、管理や点検は部落解放同盟小諸支部に委託していく。</p> <p>建築から30年以上が経ち、建物の老朽化は進んでいるため、定期的な修繕等を行いながら施設の維持を図っていく方針。</p> <p>今後、施設の老朽化が進むとともに利用者が減っていく場合は、施設を維持するか廃止するか支部と協議・検討をしていく。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	加増集会所
所管課	人権同和教育課
所在地	小諸市大字加増823番地15
建築年	1986年
耐用年数（到来時期）	24年（2010年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	同和問題の理解及び認識を深める事業、地域住民の教養を高め生活の改善を図る事業、その他設置目的を達成するために必要な事業
施設方針（今後8年間）	全日本同和会小諸支部の要望で建設した。長期に亘り使用していないので解体を予定している。
対策費用（今後8年間）	解体工事（令和4年度、300万円）
今後の方針結果	廃止（除却）

施設方針

施設名	荒堀集会所
所管課	人権同和教育課
所在地	小諸市加増一丁目11番3号
建築年	1974年
耐用年数（到来時期）	50年（2024年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	同和問題の理解及び認識を深める事業、地域住民の教養を高め生活の改善を図る事業、その他設置目的を達成するために必要な事業
施設方針（今後8年間）	荒堀区公民館として、使用中。引き続き、公民館として使用していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	平原集会所
所管課	人権同和教育課
所在地	小諸市大字平原739番地1
建築年	1975年
耐用年数（到来時期）	50年（2025年）
運営形態	直営
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	同和問題の理解及び認識を深める事業、地域住民の教養を高め生活の改善を図る事業、その他設置目的を達成するために必要な事業
施設方針（今後8年間）	部落解放同盟小諸市協平原支部、解放子ども会平原支部で使用。引き続き、平原支部、解放子ども会で使用していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	一ツ谷集会所
所管課	人権同和教育課
所在地	小諸市大字御影新田1420番地2
建築年	1988年
耐用年数（到来時期）	24年（2012年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	同和問題の理解及び認識を深める事業、地域住民の教養を高め生活の改善を図る事業、その他設置目的を達成するために必要な事業
施設方針（今後8年間）	<p>部落解放同盟小諸市協一ツ谷支部で使用しており、管理や点検は部落解放同盟小諸支部に委託していく。</p> <p>建築から30年以上が経ち、建物の老朽化は進んでいるため、定期的な修繕等を行いながら施設の維持を図っていく方針。</p> <p>今後、施設の老朽化が進むとともに利用者が減っていく場合は、施設を維持するか廃止するか支部と協議・検討をしていく。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	農産資源活用交流施設（あぐりの湯こもろ）
所管課	農林課
所在地	小諸市大字大久保1145番地1
建築年	1999年
耐用年数（到来時期）	31年（2030年）
運営形態	指定管理
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	入浴及び地域物産の販売
施設方針（今後8年間）	<p>現状有効に活用されているため、現状の機能維持を図る。</p> <p>建設後20年を経過し、老朽化が顕著になっているため平成30年度に建物本体の支障箇所の大規模改修により躯体を含む建物の長寿命化と一部設備の更新を図った。</p> <p>今後設備の老朽化対応として設備の更新を順次図る。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	信州青少年の家
所管課	財政課
所在地	小諸市己65-2
建築年	1969年
耐用年数（到来時期）	47年（2016年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	学校等の合宿の受け入れ、企業・団体等の研修の受け入れ
施設方針（今後8年間）	現在NPO法人に無償貸付（管理費はNPO法人が負担）を行っているが、建築から50年以上経過しており、各設備の老朽化が激しい。当面の間は維持していく方針だが、今後施設の老朽化が進むと、大規模な改修を行わなければ施設機能を維持できなくなる恐れがある。計画期間（今後8年間）において、今後の方針について検討していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	信州青少年の家 体育館
所管課	財政課
所在地	小諸市己65-2
建築年	1969年
耐用年数（到来時期）	47年（2016年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	学校等の合宿の受け入れ、企業・団体等の研修の受け入れに関する体育施設
施設方針（今後8年間）	現在NPO法人に無償貸付（管理費はNPO法人が負担）を行っているが、建築から50年以上経過しており、各設備の老朽化が激しい。当面の間は維持していく方針だが、今後施設の老朽化が進むと、大規模な改修を行わなければ施設機能を維持できなくなる恐れがある。計画期間（今後8年間）において、今後の方針について検討していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	移住体験施設
所管課	商工観光課
所在地	小諸市東雲三丁目3961番18
建築年	1986年
耐用年数（到来時期）	38年（2024年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	移住体験者向けの居住施設
施設方針（今後8年間）	施設利用から移住に結びつく事例が少ないため、地方創生交付金の処分制限期間が満了する令和2年度末以降に廃止し、その後土地と併せて払い下げする予定。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	廃止（払い下げ）

施設方針

施設名	停車場ガーデン（市民ガーデン）
所管課	商工観光課
所在地	小諸市相生町一丁目1番9号
建築年	2009年
耐用年数（到来時期）	20年（2029年）
運営形態	指定管理
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	ガーデンカフェ、花と緑の相談所、各種講座の開催、イベント開催
施設方針（今後8年間）	施設建設から10年が経過し、施設の水廻りや空調設備の改修が今後必要となってくる。駅前の立地を活かし、人が集まる魅力的な場所であり、懐古園や大手門公園と一体化とした「回遊性」のあるまちづくりの拠点として必要な施設であるため、今後も維持していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	小諸公園懐古園事務所
所管課	商工観光課
所在地	小諸市丁311番地
建築年	1980年
耐用年数（到来時期）	50年（2030年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	小諸公園の運営と整備、動物園と遊園地の運営
施設方針（今後8年間）	懐古園入口において公園管理事務所として機能しており、棟を同じとする徴古館と建物を共有している。小諸公園内の管理を行うには現在地での運営が望ましいと考える。現在、早急な施設改修は求められていないが、電気施設の老朽化対策や躯体の耐震化等が未整備である。耐震化等の施設改修を行う場合は、施設共有者との協議を要する。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	火山館
所管課	商工観光課
所在地	北佐久郡御代田町大字塩野字浅間山国有林167林小班
建築年	1999年
耐用年数（到来時期）	22年（2021年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	登山者の休憩所、緊急避難所、浅間山の噴火の歴史等を学べる学習施設
施設方針（今後8年間）	市民の野生生物等学習の場、自然保護活動等の拠点並びに火山活動時等における緊急避難場所及び登山者の休憩の場として必要な施設であることから今後も維持していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	浅間山荘前公衆便所
所管課	商工観光課
所在地	小諸市甲4766番地88
建築年	2014年
耐用年数（到来時期）	38年（2052年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	浅間山登山者用公衆便所
施設方針（今後8年間）	浅間山登山者用の公衆便所として需要がある施設であるので、今後も維持していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	送湯施設（布引）
所管課	商工観光課
所在地	小諸市大字大久保559番地1、2252番地1
建築年	1981年
耐用年数（到来時期）	34年（2015年）
運営形態	直営
構造	コンクリートブロック造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	布引温泉こもろ、あぐりの湯への源泉送湯
施設方針（今後8年間）	布引温泉こもろ、あぐりの湯こもろに源泉を送湯する必要がある。令和元年度に2号源泉のスケール除去を行ったが、今後もスケール除去を行い安定した湯量を維持していく。
対策費用（今後8年間）	改修工事（令和7年度、1,200万円）
今後の方針結果	存続（長寿命化）

施設方針

施設名	布引観音公衆便所
所管課	商工観光課
所在地	小諸市大字2252番地1
建築年	2001年
耐用年数（到来時期）	38年（2039年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	布引観音参拝者のための公衆便所
施設方針（今後8年間）	布引観音参拝者のための公衆便所として需要がある施設であることから、今後も維持していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	本陣主屋
所管課	商工観光課
所在地	小諸市大手一丁目6番14号
建築年	1995年
耐用年数（到来時期）	24年（2019年）
運営形態	指定管理
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不明
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	各種講座の開催、イベント開催
施設方針（今後8年間）	現在、市民ガーデンと一体化し指定管理施設となっているが、今後、糸屋がオープンしたことにあわせ、本陣主屋については観光施設として宿泊機能をもたせ、市民ガーデンとは切り離して管理運営していくのか検討していく必要がある。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（運営改善）

施設方針

施設名	創造の森公衆便所
所管課	商工観光課
所在地	小諸市丁244番地1
建築年	1997年
耐用年数（到来時期）	15年（2012年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	懐古園、創造の森利用者用の公衆便所
施設方針（今後8年間）	懐古園、寅さん会館、創造の森の利用者のための公衆便所としての位置づけだったが、寅さん会館が閉館となり、懐古園内にも公衆便所はあることから観光面での必要性があまりないため、存続・廃止について今後協議していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	旧脇本陣滞在型交流施設
所管課	商工観光課
所在地	小諸市市町一丁目18番
建築年	建築年不明（2019年改修）
耐用年数（到来時期）	17年（2036年）
運営形態	指定管理
構造	木造
耐震診断、耐震補強	耐震補強実施済み
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物への宿泊体験 ・地元住民、観光客の交流施設 ・飲食の提供
施設方針（今後8年間）	北国街道沿いの歴史的建造物における滞在や交流を通じて、地域の活性化や観光振興に貢献することができることから、今後も維持していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	野岸の丘総合福祉センター
所管課	厚生課
所在地	小諸市与良町六丁目5番1号
建築年	1990年
耐用年数（到来時期）	50年（2040年）
運営形態	指定管理
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	屋根塗装工事（平成24年度）
建物評価	B
事業内容	小諸市社会福祉協議会に関する事業
施設方針（今後8年間）	<p>平成29年度より小諸市社会福祉協議会と指定管理契約を締結している。小諸市の福祉の拠点となる施設であるため今後も維持していく。</p> <p>当面、経年劣化等により破損した設備等は速やかに修繕を行う。</p> <p>今後、大規模な修繕、長寿命化改修などは行わず、他の空き施設の利用や複合化等を検討していく。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（集約化）

施設方針

施設名	ワークポート野岸の丘
所管課	健康づくり課
所在地	小諸市与良町六丁目5番3号
建築年	2008年
耐用年数（到来時期）	38年（2046年）
運営形態	指定管理
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	就労支援、生活訓練
施設方針（今後8年間）	現在精神障害者の就労訓練のための指定管理施設としてNPOが運営を行い、精神障害者の社会復帰施設として重要な機能を果たしているが、市内に他事業者も開所したことから、指定管理期間が終了する令和2年度末までに指定管理の継続の有無、及び、指定管理を継続しない場合は、賃貸や払い下げについても方針を決める。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	ひまわり園
所管課	厚生課
所在地	小諸市大字諸682番地4
建築年	1992年
耐用年数（到来時期）	24年（2016年）
運営形態	指定管理
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	改修工事（平成29年度）
建物評価	B
事業内容	支援が必要な児童への指導及び訓練の実施 児童発達支援施設（児童発達支援、放課後等デイサービス事業）
施設方針（今後8年間）	指定管理者制度に移行し、児童発達支援・放課後等デイサービス共に利用者が増えている。児童発達支援センターの設置を検討している。 以上のことから、事業の継続及び児童発達支援センターの設置に必要となる改修等を行い、長寿命化を図る。 屋根の塗装が全体的に剥がれているため、早期に修繕する。
対策費用（今後8年間）	改修工事（令和2年度～、8,160千円）
今後の方針結果	存続（長寿命化）

施設方針

施設名	多機能型福祉施設小諸みかげ
所管課	厚生課
所在地	小諸市大字御影新田2238番地1
建築年	1999年
耐用年数（到来時期）	24年（2023年）
運営形態	指定管理
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	障がい者支援施設（就労継続支援B型、生活介護）
施設方針（今後8年間）	指定管理者への譲渡について協議を進める。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	廃止（譲渡）

施設方針

施設名	福祉企業センター
所管課	厚生課
所在地	小諸市加増一丁目2番18号
建築年	1980年
耐用年数（到来時期）	38年（2018年）
運営形態	指定管理
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	生活保護授産施設、障害者就労支援施設 自動車用電気部品の加工、航空機部品の加工、自動車部品用段ボールの加工、菓子箱作成、ワーキングポールの組み立て
施設方針（今後8年間）	平成27年度より社会福祉法人長野県知的障害者育成会と指定管理契約を締結している。 障がい者、生活保護受給者の雇用の場として重要な施設であるため維持する。 当面、経年劣化等により破損した設備等は速やかに修繕を行う。 当該施設は、「土砂災害警戒区域」の指定内のあるため、今後、大規模な修繕、長寿命化改修などは行わず、他の空き施設の利用や複合化等を検討していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（集約化）

施設方針

施設名	教育支援センター
所管課	子ども育成課
所在地	小諸市大字諸26番地2
建築年	1994年
耐用年数（到来時期）	34年（2028年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	不登校対策・中間教室・不登校や発達障害等の教育相談
施設方針（今後8年間）	様々な理由で登校できない児童生徒が利用し、学習や学校復帰への支援を受けている。現在の利用状況は、施設規模の範囲での人数である。建築後25年程度経過しているが、問題となる劣化も見られないため、軽微な修繕を行いながら施設の維持を図っていく。また、児童生徒が利用する施設であるため、こまめに点検を行い、安全性・機能性を確保する。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	子どもセンター（こもロッジ）
所管課	子ども育成課
所在地	小諸市与良町六丁目5番2号
建築年	2006年
耐用年数（到来時期）	22年（2028年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	子育て支援事業
施設方針（今後8年間）	<p>市内の乳幼児と保護者、また児童生徒が多数利用しており、平日や土曜日に過ごす場として有効に活用されている。建築後14年程度しか経っていないため、軽微な修繕を行いながら施設の維持を図っていく。</p> <p>児童が使用する施設であるため、こまめに点検を行い、安全性・機能性を確保する。また、丸太組みの施設であるため、柱の割れや骨組等に異常がないか点検を行っていく。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	水明児童館
所管課	子ども育成課
所在地	小諸市大字諸124番地1
建築年	2009年
耐用年数（到来時期）	22年（2031年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	子育て支援事業
施設方針（今後8年間）	<p>水明小学校に通学する児童が多数利用しており、平日の放課後や土曜日に過ごす場として有効に活用されている。建築後11年程度しか経っていないため、軽微な修繕を行いながら施設の維持を図っていく。</p> <p>また児童が使用する施設であるため、こまめに点検を行い、安全性・機能性を確保する。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	美南ガ丘児童館
所管課	子ども育成課
所在地	小諸市大字御影新田1995番地25
建築年	2008年
耐用年数（到来時期）	22年（2030年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	子育て支援事業
施設方針（今後8年間）	<p>美南ガ丘小学校に通学する児童が多数利用しており、平日の放課後や土曜日に過ごす場として有効に活用されている。建築後12年程度しか経っていないため、軽微な修繕を行いながら施設の維持を図っていく。</p> <p>児童が使用する施設であるため、こまめに点検を行い、安全性・機能性を確保する。また、丸太組みの施設であるため、柱の割れや骨組み等に異常がないか点検を行っていく。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	北大井地区児童地域交流センター（東児童館）
所管課	子ども育成課
所在地	小諸市大字柏木524番21
建築年	2009年
耐用年数（到来時期）	22年（2031年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	子育て支援事業
施設方針（今後8年間）	<p>東小学校に通学する児童が多数利用しており、平日の放課後や土曜日に過ごす場として有効に活用されている。建築後11年程度しか経っていないため、軽微な修繕を行いながら施設の維持を図っていく。</p> <p>また児童が使用する施設であるため、こまめに点検を行い、安全性・機能性を確保する。また、丸太組みの施設であるため、柱の割れや骨組み等に異常がないか点検を行っていく。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	野岸クラブ
所管課	子ども育成課
所在地	小諸市八幡町二丁目2番4号
建築年	2001年
耐用年数（到来時期）	22年（2023年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	子育て支援事業
施設方針（今後8年間）	<p>野岸小学校に通学する児童が多数利用しており、平日の放課後や土曜日に過ごす場として有効に活用されている。建築後19年程度が経過しているが、問題となる劣化も見られないため、軽微な修繕を行いながら施設の維持を図っていく。</p> <p>また児童が使用する施設であるため、こまめに点検を行い、安全性・機能性を確保する。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	ちくまキッズクラブ
所管課	子ども育成課
所在地	小諸市大字山浦2951番地1
建築年	2002年
耐用年数（到来時期）	22年（2024年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	子育て支援事業
施設方針（今後8年間）	<p>千曲小学校に通学する児童が多数利用しており、平日の放課後や土曜日に過ごす場として有効に活用されている。建築後18年程度経過しているが、問題となる劣化も見られないため、軽微な修繕を行いながら施設の維持を図っていく。</p> <p>また児童が使用する施設であるため、こまめに点検を行い、安全性・機能性を確保する。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	東っ子クラブ
所管課	子ども育成課
所在地	小諸市大字柏木70番地
建築年	2004年
耐用年数（到来時期）	22年（2026年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	貸館として運営
施設方針（今後8年間）	北大井地区児童地域交流センター（東児童館）東児童館を2009年に建設したため、児童クラブは廃止となり、現在は貸付により東小学校で会議等に利用している。建築後16年程度経過しているが、問題となる劣化も見られないことから、軽微な修繕を行いながら施設の維持を図っていく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	東小学校 教員住宅
所管課	学校教育課
所在地	小諸市大字八満93番地4
建築年	1970年
耐用年数（到来時期）	22年（1992年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	教職員への貸付
施設方針（今後8年間）	老朽化し、既に教員住宅としての使用は困難な状態である。 時機を見て解体し、可能であれば払い下げを行う。
対策費用（今後8年間）	解体工事（時期未定、200万円）
今後の方針結果	廃止（除却、払い下げ）

施設方針

施設名	野岸小学校 教員住宅
所管課	学校教育課
所在地	小諸市与良町二丁目7番地1
建築年	1960年
耐用年数（到来時期）	22年（1982年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	教職員への貸付
施設方針（今後8年間）	老朽化し、既に教員住宅としての使用は困難な状態である。 時機を見て解体し、可能であれば払い下げを行う。
対策費用（今後8年間）	解体工事（時期未定、200万円）
今後の方針結果	廃止（除却、払い下げ）

施設方針

施設名	水明小学校 教員住宅
所管課	学校教育課
所在地	小諸市大字八満126番地2
建築年	1987年
耐用年数（到来時期）	22年（2009年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	教職員への貸付
施設方針（今後8年間）	現在、空き部屋となっている。 老朽化が進んでおり、時機を見て解体し、可能であれば 払下げを行う。
対策費用（今後8年間）	解体工事（時期未定、200万円）
今後の方針結果	廃止（除却、払い下げ）

施設方針

施設名	美南ガ丘小学校 教員住宅
所管課	学校教育課
所在地	小諸市大字御影新田2007番地10
建築年	1968年
耐用年数（到来時期）	22年（1990年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	教職員への貸付
施設方針（今後8年間）	老朽化し、既に教員住宅としての使用は困難な状態である（課の倉庫として使用中）。 時機を見て解体し、可能であれば払い下げを行う。
対策費用（今後8年間）	解体工事（時期未定、200万円）
今後の方針結果	廃止（除却、払い下げ）

施設方針

施設名	小諸東中学校 教員住宅
所管課	学校教育課
所在地	小諸市加増三丁目5番3号、同番5号
建築年	1964年
耐用年数（到来時期）	22年（1986年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	教職員への貸付
施設方針（今後8年間）	現在、空き部屋となっている。 老朽化が進んでおり、時機を見て解体し、可能であれば 払下げを行う。
対策費用（今後8年間）	解体工事（時期未定、200万円）
今後の方針結果	廃止（除却、払い下げ）

施設方針

施設名	芦原中学校 教員住宅
所管課	学校教育課
所在地	小諸市新町二丁目4番3号
建築年	1978年
耐用年数（到来時期）	22年（2000年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	教職員への貸付
施設方針（今後8年間）	現在1部屋使用中だが老朽化が進んでいる。 時機を見て解体し、可能であれば払い下げを行う。
対策費用（今後8年間）	解体工事（時期未定、200万円）
今後の方針結果	廃止（除却、払い下げ）

施設方針

施設名	創造の森 林内作業所
所管課	農林課
所在地	小諸市丁244番地1
建築年	1997年
耐用年数（到来時期）	22年（2019年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	森林整備、森林体験学習の作業所及び倉庫
施設方針（今後8年間）	小諸公園西側市有林の森林整備並びに森林体験学習の拠点となる施設である。老朽化等は無いため、適正な維持管理を行う。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	農産物加工施設
所管課	農林課
所在地	小諸市大字御影新田2107番地1
建築年	2006年
耐用年数（到来時期）	31年（2037年）
運営形態	指定管理
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	小諸産農産物の加工販売
施設方針（今後8年間）	現状有効に活用されているため、現状の機能維持を図る。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	西小諸活性化施設みはらし交流館
所管課	農林課
所在地	小諸市大字滋野甲4162番地189
建築年	2010年
耐用年数（到来時期）	31年（2041年）
運営形態	指定管理
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	農山村での学習・体験を通して、都市と農村の交流を促進
施設方針（今後8年間）	現状有効に活用されているため、現状の機能維持を図る。 要望の強いそば打ち体験施設増設について持続的な運営方法と併せて研究する。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	野生鳥獣商品化施設
所管課	農林課
所在地	小諸市甲1891番地1
建築年	1971年（2017年改修）
耐用年数（到来時期）	31年（2002年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不明
主な工事履歴	改修工事（2017年）
建物評価	B
事業内容	駆除されたニホンジカを解体し、商品化及び販売を行う。
施設方針（今後8年間）	長野県で所有していた施設を買い取り、一部改修して活用しているが、屋根や外壁など老朽化し、工場棟内も修繕が必要である。有害鳥獣駆除したシカの有効活用を図り、komoro premium商品の販売促進を図るためにも、施設修繕及び作業スペースの改修工事を行い、長寿命化を図って維持していく。
対策費用（今後8年間）	加工室工事（令和2年度、129万円）
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	荒堀大型共同作業所
所管課	人権政策課
所在地	小諸市大字市918番地
建築年	1988年
耐用年数（到来時期）	31年（2019年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	鉄筋の加工作業
施設方針（今後8年間）	現在、全日本同和会小諸支部と払下げについて協議中。 令和3年度末を目途に払下げを行う。金額については、未定。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	廃止（払い下げ）

施設方針

施設名	野火附廃棄物埋立処理場
所管課	生活環境課
所在地	小諸市大字御影新田478番地3
建築年	1974年
耐用年数（到来時期）	31年（2005年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不明
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	埋立物処理場の適正な維持管理
施設方針（今後8年間）	クリーンヒルこもろ稼働に伴う分別変更や焼却灰リサイクル等の実施により、現在当施設では埋立処理を行っていない。今後は引き続き、非常時等に備え埋立残余量を確保し、浸出水処理等法令で規定された維持管理を適正に行う。また、その他維持管理については必要最低限のものとする。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	クリーンヒルこもろ
所管課	生活環境課
所在地	小諸市大字菱平367番地1
建築年	2015年
耐用年数（到来時期）	38年（2053年）
運営形態	直営
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	燃やすごみの焼却及び資源物のリサイクル処理
施設方針（今後8年間）	事業者と15年3か月（平成28年1月から令和13年3月まで）の運營業務委託を締結している。その間、事業実施計画に基づき維持管理を行い、施設の恒久化を図る。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	やすらぎ会館
所管課	財政課
所在地	小諸市古城一丁目245番1
建築年	1995年
耐用年数（到来時期）	38年（2033年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	現在休館中 フィルム映画上映会、貸室として利用可能
施設方針（今後8年間）	寅さん会館のオープンに合わせ、フィルム映画を上映することのできる施設として併設したが、寅さん会館の閉鎖に伴い当会館も休館している。 近隣の文化施設と関連させ、寅さん会館と併せて複合的な活用を研究する。なお、活用方法がなかった場合は、除却や払い下げを進める。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	こもろ寅さん会館
所管課	商工観光課
所在地	小諸市古城一丁目4番24号
建築年	1995年
耐用年数（到来時期）	38年（2033年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	38年（2033年）
建物評価	B
事業内容	寅さんに関する記念品等の保管、展示
施設方針（今後8年間）	平成24年に株式会社寅さん会館が解散し閉館となっている。中のほとんどの収蔵品の処分も終了していることから、近隣の文化施設と関連させ、やすらぎ会館と併せて複合的な活用を検討していく。なお、活用方法がなかった場合は、除却や払い下げを進める。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	旧社会福祉会館
所管課	財政課
所在地	小諸市六供二丁目916番3
建築年	1975年
耐用年数（到来時期）	50年（2025年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	1階シルバー人材センター、2階六供区公民館
施設方針（今後8年間）	<p>社会福祉会館として建設したが、用途を廃止したため普通財産として管理しており、現在はシルバー人材センターと六供区へ貸付を行っている。</p> <p>現在の貸付団体への譲渡を進めたいが、耐震診断の上、安全が確保できない場合は改修・解体を検討する。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	旧観光開発センター
所管課	財政課
所在地	小諸市八幡町三丁目3162番1
建築年	1987年
耐用年数（到来時期）	38年（2025年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	貸館として希望団体へ貸付
施設方針（今後8年間）	令和2年度の1年間については、小諸幼稚園へ貸付を行う予定である。令和3年度からは特に利用予定がないため、他に活用方法や借用希望の団体がなければ、払い下げを進めていく方針である。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	廃止（払い下げ）

施設方針

施設名	小諸高校同窓会館
所管課	財政課
所在地	小諸市東雲四丁目4046番5
建築年	1986年
耐用年数（到来時期）	24年（2010年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	小諸高校同窓会館として同窓会に貸付中
施設方針（今後8年間）	建設当時は、同窓会として財産を所有（登記）できないことから、市が寄付を受納し、市から無償で同窓会に貸付を行っている。維持管理は全て同窓会が行っており、運営について市は全く関与していない状況である。利用実態に合わせ、同窓会に対して施設自体を払い下げ・譲渡等を行う方法がないか今後検討していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	小諸商業高校同窓会館
所管課	財政課
所在地	小諸市田町二丁目306番8
建築年	1986年
耐用年数（到来時期）	38年（2024年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	小諸高校同窓会館として同窓会に貸付中
施設方針（今後8年間）	建設当時は、同窓会として財産を所有（登記）できないことから、市が寄付を受納し、市から無償で同窓会に貸付を行っている。維持管理は全て同窓会が行っており、運営について市は全く関与していない状況である。利用実態に合わせ、同窓会に対して施設自体を払い下げ・譲渡等を行う方法がないか今後検討していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	旧臨時図書館
所管課	文化財・生涯学習課
所在地	小諸市大手二丁目1番31号
建築年	2012年
耐用年数（到来時期）	38年（2050年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	A
事業内容	古文書の保存、研究
施設方針（今後8年間）	臨時図書館として使用していた施設の一部へ平成30年1月に古文書調査室を開設した。市街地にあるため施設の活用について、市全体での協議が必要である。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	三岡駅公衆便所
所管課	都市計画課
所在地	小諸市大字森山63番地4
建築年	1997年
耐用年数（到来時期）	15年（2012年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	駅利用者等の公衆便所
施設方針（今後8年間）	公衆トイレの設置は、地元区から設置を求められ、地元区の管理を前提に整備した。水洗化の必要性はあるものの利用状況を勘案すると現状維持と考える。なお、三岡駅公衆便所は、三岡区が高齢化により管理ができないとのことで、市が委託により管理をしているため、縮小や廃止を検討していく。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	美里駅舎
所管課	都市計画課
所在地	小諸市大字市955番地1
建築年	1988年
耐用年数（到来時期）	17年（2005年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	駅利用者等の待合及び休憩場所
施設方針（今後8年間）	施設の老朽化は進んでいるものの現時点で早急に工事を行う必要性はないものと考えている。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	美里駅公衆便所
所管課	都市計画課
所在地	小諸市大字市955番地1
建築年	1988年
耐用年数（到来時期）	15年（2003年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	駅利用者等の公衆便所
施設方針（今後8年間）	公衆トイレの設置は、地元区から設置を求められ、地元区の管理を前提に整備した。水洗化の必要性はあるものの利用状況を勘案すると現状維持と考える。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	旧御影出張所
所管課	財政課
所在地	小諸市大字御影新田字池の上2245番1
建築年	1960年
耐用年数（到来時期）	24年（1984年）
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	D
事業内容	千ヶ滝湯川用水土地改良区事務所及び精密部品会社の倉庫として貸付中
施設方針（今後8年間）	御影出張所として建設されたが、用途を廃止したため普通財産として管理。 平成30年度に「小諸ふるさと遺産」に認定されている。 ただし、耐震診断の上、安全が確保できない場合は改修・解体を検討。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続・廃止（今後検討）

施設方針

施設名	高峯聖地公園
所管課	生活環境課
所在地	小諸市己2番地1
建築年	1972年
耐用年数（到来時期）	—
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造、木造
耐震診断、耐震補強	不明
主な工事履歴	一般聖地増設工事（平成18年度完了）、 合葬式聖地整備工事（平成19年度完了）
建物評価	C
事業内容	一般聖地及び合葬式聖地の貸付
施設方針（今後8年間）	墓地埋葬等に関する法律の目的を果たすため、一定規模の公営墓地は必要である。規模については、近年の使用状況から、一般聖地は現状維持、合葬式聖地は収蔵許容量の拡張を行ったうえで、聖地公園としての必要な程度の維持管理を行っていく。
対策費用（今後8年間）	合葬式聖地増設工事（令和2年度、1,500万円） 改修工事（令和3年度・令和6年度、600万円）
今後の方針結果	存続（長寿命化）

施設方針

施設名	北左久保護司会サポートセンター (旧福祉サービスステーション)
所管課	厚生課
所在地	小諸市与良町六丁目5番4号
建築年	1989年
耐用年数 (到来時期)	24年 (2013年)
運営形態	直営
構造	木造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	北佐久地域で活動する保護司の拠点 (事務所)
施設方針 (今後8年間)	<p>北佐久地区の保護司会の拠点となっており、必要不可欠な施設である。</p> <p>当面、経年劣化等により破損した設備等は速やかに修繕を行う。</p> <p>今後、大規模な修繕、長寿命化改修などは行わず、他の空き施設の利用や複合化等を検討していく。</p>
対策費用 (今後8年間)	—
今後の方針結果	存続 (集約化)

施設方針

施設名	平和公園 殉国観音堂
所管課	厚生課
所在地	小諸市御幸町二丁目334番地1
建築年	1950年
耐用年数（到来時期）	38年（1988年）
運営形態	直営
構造	鉄筋コンクリート造
耐震診断、耐震補強	未実施
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	戦没者等慰霊施設
施設方針（今後8年間）	<p>戦没者の慰霊碑であるため今後も維持していく。 昭和33年に建立され、60年以上経っており老朽化が進んでいるため、地震で倒壊の恐れがある。 慰霊碑の建替え方法等について遺族会と協議し、早急に建て替えを行う。</p>
対策費用（今後8年間）	建替工事（詳細未定）
今後の方針結果	存続（建て替え）

施設方針

施設名	建設課 詰所
所管課	建設課
所在地	小諸市大字柏木365番地
建築年	1979年
耐用年数（到来時期）	38年（2017年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不明
主な工事履歴	—
建物評価	C
事業内容	市道の維持業務に関する事務所
施設方針（今後8年間）	維持業務の事務所として引き続き使用する。 経年劣化や破損個所は、軽微な修繕を行う。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	建設課 倉庫
所管課	建設課
所在地	小諸市大字柏木365番地
建築年	1979年
耐用年数（到来時期）	31年（2010年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不明
主な工事履歴	—
建物評価	B
事業内容	市道の維持業務に関する資器材の保管
施設方針（今後8年間）	維持業務の資器材の倉庫として引き続き使用する。
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

施設方針

施設名	複合型中心拠点誘導施設
所管課	未定
所在地	未定
建築年	2021年に開設予定
耐用年数（到来時期）	38年（2059年）
運営形態	直営
構造	鉄骨造
耐震診断、耐震補強	不要
主な工事履歴	—
建物評価	—
事業内容	ボランティアセンター、ファミリーサポートセンター、愛のりくんコールセンター、高齢者福祉センター、病児・病後児保育施設、院内保育施設、商業施設
施設方針（今後8年間）	<p>多極ネットワーク型コンパクトシティの形成を促進し、利便性の高いまちづくりを支える拠点施設として、2021年に開設予定である。</p> <p>日常的な点検等は、各施設運営事業者・テナント事業者にて実施するが、施設全体の総合管理及び修繕は市が行い施設を維持していく。</p>
対策費用（今後8年間）	—
今後の方針結果	存続（現状維持）

参考資料 建物評価一覧
行政系施設

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価							総合評価
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		
市役所本庁舎	2015	R C	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
佐久広域連合消防本部 旧小諸消防署	1974	R C	実施済み	未実施	B	C	B	C	C	C	C	C
佐久広域連合消防本部 新小諸消防署	2020 (予定)	R C	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
相生町消防詰所	2012	W	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
加増防災倉庫	1987	W	不要	不要	B	B	C	C	C	C	C	C
後平防災倉庫	1994	S	不要	不要	B	B	B	B	B	B	B	B
御影防災倉庫	1989	R C	不要	不要	C	C	D	C	C	C	C	C
水防倉庫	1996	プレハブ	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	B
市役所地下駐車場	2015	R C	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
市営赤坂駐車場	2015	S	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
市営中央西側駐車場	2017	S	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A

※1 S R C：鉄骨鉄筋コンクリート造、R C：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、C B：コンクリートブロック造

市民文化系施設

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価						
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	総合評価
市民活動・ポランテニアサポートセンター	1984	S	不要	不要	B	B	B	B	B	B	B
四谷コミュニティ消防センター	1989	S	不要	不要	B	B	B	B	B	C	B

※1 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、CB：コンクリートブロック造

社会教育系施設①

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価							総合評価
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		
北国街道ほんまち町屋館	1923 (2001改修)	W	未実施	未実施	B	C	B	B	B	B	B	B
北国街道荒町館	2002	W	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
北国街道与良館	2007	W	未実施	未実施	A	A	A	A	A	A	A	A
小諸城大手門	2008	W	実施済み	実施済み	-	-	-	-	-	-	-	A
藤村記念館	1957	W	未実施	未実施	B	A	B	C	C	C	C	B
武器庫	2000	W	未実施	未実施	A	C	B	B	B	B	-	B
旧郷土博物館	1968	RC	未実施	未実施	B	C	C	C	C	C	C	C
小山敬三美術館	1975	RC	未実施	未実施	B	C	B	B	C	C	C	C
小山敬三(アトリエ)	2005	W	不要	不要	A	A	B	A	A	A	A	A
小諸高原美術館・白鳥映雪館	1998	RC	不要	不要	A	C	A	B	B	B	B	B
水明楼	1898	W	未実施	未実施	D	D	D	D	D	D	-	D
小諸義塾記念館	1996	W	実施済み	実施済み	A	B	B	B	B	B	B	B
旧小諸本陣(問屋場)	不明	W	未実施	未実施	-	-	-	-	-	-	-	D

※1 S RC：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、CB：コンクリートブロック造

社会教育系施設②

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価							総合評価
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		
高濱虚子記念館	1999	R C	不要	不要	A	A	A	A	A	A	A	A
御影用水史料館	2004	W	不要	不要	A	A	B	A	A	A	A	A
こもろプラザ	2015	R C	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
人権センター	1979	R C	未実施	未実施	B	B	B	C	C	C	C	C
与良集会所	1982	W	不要	不要	B	C	B	B	B	B	B	B
四ツ谷集会所	1973	W	未実施	未実施	C	C	C	C	C	C	C	C
上坂集会所	1985	W	不要	不要	B	B	B	B	B	B	B	B
加増集会所	1986	W	不要	不要	C	C	D	C	C	C	C	C
荒堀集会所	1974	R C	未実施	未実施	C	C	D	C	C	C	C	C
平原集会所	1975	S R C	未実施	未実施	C	C	C	C	C	C	C	C
一ツ谷集会所	1988	W	不要	不要	B	B	B	B	B	B	B	B

※1 S R C：鉄骨鉄筋コンクリート造、R C：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、C B：コンクリートブロック造

スポーツ・レクリエーション系施設

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価							総合評価
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		
農産資源活用交流施設（あぐりの湯こもろ）	1999	SRC	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
信州青少年の家	1969	RC	未実施	未実施	B	C	C	B	C	C	C	C
信州青少年の家 体育館	1969	RC	未実施	未実施	B	B	B	B	C	C	C	B
移住体験施設	1986	S	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	B
停車場ガーデン（市民ガーデン）	2009	W	不要	不要	A	A	A	A	A	A	A	A
小諸公園懐古園事務所	1980	RC	未実施	未実施	B	B	B	C	C	C	C	C
火山館	1999	W	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	B
浅間山荘前公衆便所	2014	RC	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
送湯施設（布引）	1981	CB	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	B
布引観音公衆便所	2001	RC	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
本陣主屋	1995	W	不明	不明	B	A	B	B	B	B	B	B
創造の森公衆便所	1997	W	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	B
旧脇本陣滞在型交流施設	2019	W	実施済み	実施済み	-	-	-	-	-	-	-	A

※1 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、CB：コンクリートブロック造

保健・福祉施設

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価						
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	総合評価
野岸の丘総合福祉センター	1990	R C	不要	不要	A	A	B	B	B	B	B
ワークポート野岸の丘	2008	S	不要	不要	A	A	A	A	A	A	A
ひまわり園	1992	W	不要	不要	-	-	-	-	-	-	B
多機能型福祉施設小諸みかげ	1999	W	不要	不要	A	A	B	A	B	B	B
福祉企業センター	1980	R C	未実施	未実施	B	B	B	C	C	C	C

※1 S R C：鉄骨鉄筋コンクリート造、R C：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、C B：コンクリートブロック造

子育て支援施設

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価							
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	総合評価	
教育支援センター	1994	S	不要	不要	A	B	B	B	B	B	B	B
子どもセンター（こもロッジ）	2006	W	不要	不要	A	A	A	B	A	A	A	A
水明児童館	2009	W	不要	不要	A	A	A	A	A	A	A	A
美南ガ丘児童館	2008	W	不要	不要	A	A	B	B	A	A	A	A
北大井地区児童地域交流センター（東児童館）	2009	W	不要	不要	A	A	B	A	A	A	A	A
野岸クラブ	2001	W	不要	不要	A	A	A	A	A	A	A	A
ちくまキッズクラブ	2002	W	不要	不要	A	B	B	A	A	A	A	A
東っ子クラブ	2004	W	不要	不要	A	A	B	A	A	A	A	A

※1 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、CB：コンクリートブロック造

学校教育系施設

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価							
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	総合評価	
東小学校 教員住宅	1970	W	未実施	未実施	-	-	-	-	-	-	-	C
野岸小学校 教員住宅	1960	W	未実施	未実施	-	-	-	-	-	-	-	C
水明小学校 教員住宅	1987	W	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	B
美南ガ丘小学校 教員住宅	1968	W	未実施	未実施	-	-	-	-	-	-	-	C
小諸東中学校 教員住宅	1964	W	未実施	未実施	-	-	-	-	-	-	-	C
芦原中学校 教員住宅	1978	W	未実施	未実施	-	-	-	-	-	-	-	C

※1 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、CB：コンクリートブロック造

産業系施設

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価							
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	総合評価	
創造の森林内作業所	1997	W	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	B
農産物加工施設	2006	S	不要	不要	A	A	A	A	A	A	A	A
西小諸活性化施設みはらし交流館	2010	W	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
野生鳥獣商品化施設	1971 (2017 改修)	S	不明	不明	B	C	C	C	C	C	C	C
荒堀大型共同作業所	1988	S	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	B

※1 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、CB：コンクリートブロック造

供給処理施設

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価						総合評価	
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		
野火附廃棄物理立処理場（管理棟）	1974	S	不明	不明	A	B	B	B	B	B	B	B
クリーンヒルこもろ	2015	SRC	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A

※1 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、CB：コンクリートブロック造

その他施設①

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価							総合評価
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		
やすらぎ会館	1995	S	不要	不要	B	B	A	B	B	B	B	B
こもろ貢さん会館	1995	RC	不要	不要	B	B	A	B	B	B	B	B
旧社会福祉会館	1975	RC	未実施	未実施	C	C	C	C	C	C	C	C
旧観光開発センター	1987	S	不要	不要	B	B	B	C	B	B	B	B
小諸高校同窓会館	1986	W	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	B
小諸商業高校同窓会館	1999	S	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	B
旧臨時図書館	2012	S	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A
三岡駅公衆便所	1997	W	不要	不要	B	B	B	C	B	B	B	B
美里駅舎	1988	W	不要	不要	B	B	B	B	B	B	B	B
美里駅公衆便所	1988	W	不要	不要	B	B	B	C	C	C	B	B
旧御影出張所	1960	W	未実施	未実施	D	C	D	D	D	D	D	D

※1 S RC：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、CB：コンクリートブロック造

その他施設②

施設名	建築年	構造 ※1	耐震診断	耐震補強	建物劣化度評価							
					基礎、地盤	屋根、屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	総合評価	
高峯聖地公園	1972	R C、W	未実施	未実施	-	-	-	-	-	-	-	C
北左久保護司会サポートセンター(旧福祉サービスステーション)	1989	W	不要	不要	A	A	B	B	B	B	B	B
糠塚公衆便所	1980	S	未実施	未実施	-	-	-	-	-	-	-	C
平和公園 殉国観音堂	1950	R C	未実施	未実施	-	-	-	-	-	-	-	C
旧コンポスト 事務所	1979	S	不明	不明	B	D	C	C	C	C	C	C
旧コンポスト 倉庫	1979	S	不明	不明	B	B	B	B	B	B	B	B
複合型中心拠点誘導施設	2021 (予定)	S	不要	不要	-	-	-	-	-	-	-	A

※1 S R C：鉄骨鉄筋コンクリート造、R C：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、W：木造、C B：コンクリートブロック造

小諸市個別施設計画

企画・編集・発行：小諸市 総務部 企画課

〒384-8501 小諸市相生町三丁目3番3号

TEL：0267-22-1700（代表）

E-mail：keiei@city.komoro.nagano.jp